

第拾貳回大分縣保育會總會

並ニ創立二十周年記念式

一、期日 昭和九年六月十六日、十七日

二、會場 大分市淨土寺内私立明照幼稚園

三、開會式

開會辭 主催園長挨拶 會務會計報告 協議

四、創立二十周年記念式

舉式辭、國歌合唱、勅語奉讀、表彰、會長告辭、來賓祝

辭、受賞者答辭、閉式辭、祝宴

五、記念講演會

會場 大分縣教育會館

講師 大阪帝大講師

醫學博士 竹 林 一先生

講題 將來の幼兒教育に對する要求二、三に就て

六、保育關係者追弔會

淨土寺本堂に於て逝きし故鹿野會長外三〇名の靈位を安

置し頗る莊嚴も懇懃にして住職結城文雄師導師の下讀經

あり堀會長は悲痛なる弔辭を朗讀す讀經中遺族已下順次
燒香をなし故人を追慕して感涙に咽び嚴肅なる法要を勤
修せり。

七、參觀報告

私立明照幼稚園に去る大正十五年の創立にして現在園兒
一二四名を收容す幼兒のお詣り及快味深き遊戯を參觀し
又臼杵園北山保姆は阪神方面の視察報告をなす。

八、問題

A、協議題 五

1、大分縣保育會創立二十周年に際し本會の進展を圖る
に最も適切なる方法如何 (成蹊園提出)

2、幼稚園に於ては直觀教授の基礎たるべき觀察は如な
る程度に取扱ふべきか (三隈園提出)

B、談話題 一〇

1、夏期休業中に於ける園兒との連絡方法に付き承りた

し

(明照園提出)

2、鮮人幼児の保育に就て御經驗承りたし

(成蹊園提出)

3、各園に於ける特殊幼児の種類と其取扱方承りたし

(大分園提出)

九、表 彰

(一)表 彰

幼稚園經營十ヶ年竝に研究の功績

私立鶴崎幼稚園保母 岩 鶴 慶 子

勤續十一ヶ年 中津南部幼稚園保母 末 廣 きの

(2)感謝狀

元杵築幼稚園長 故河合精一郎

元成蹊幼稚園長 故難波十洲

元 會 長 横尾惣三郎

元副 會 長 小原恵三

元別府南幼稚園長 高田龜市

元竹田幼稚園長 深田徳三

元中津北部幼稚園長 恒住又二

元杵築幼稚園長 岡島保男

一〇、沿革と現況

創立二十周年を迎へたる大分縣保育會は大正三年六月大典記念として故成蹊幼稚園長難波十洲氏の提唱の下同園に於て大分縣下幼稚園打合會を開會せるに始る一度此計畫發表するや縣當局も頗る懇切に指導せられ響の之に應ずるが如く多數の贊同を得縣下公立一三園中園長保姆二八名の出席來賓三二名の列席を見るの盛會となれり引續き續行の申合をなし大分、杵築、別府、中津の各園順次開催し保育上の研究打合をなし遂に大正九年一月大分縣保育會と組織を改編し翌十年五月第三回全國幼稚園關係者大會を開催し全國保育界に於ける一つの強大なる存在として認めらるゝに至れり。

現在縣下の幼稚園數は三三(公立一五、私立一七)にして保姆八六園兒(男)一、三三八、(女)一、二九二、修了兒(男)一六、六二九、(女)一四、八七六、保育會員一三〇名を數ふるに至れり(但、昭和九年度現在)。

高田町長 伊藤謙作
大分市南 フク